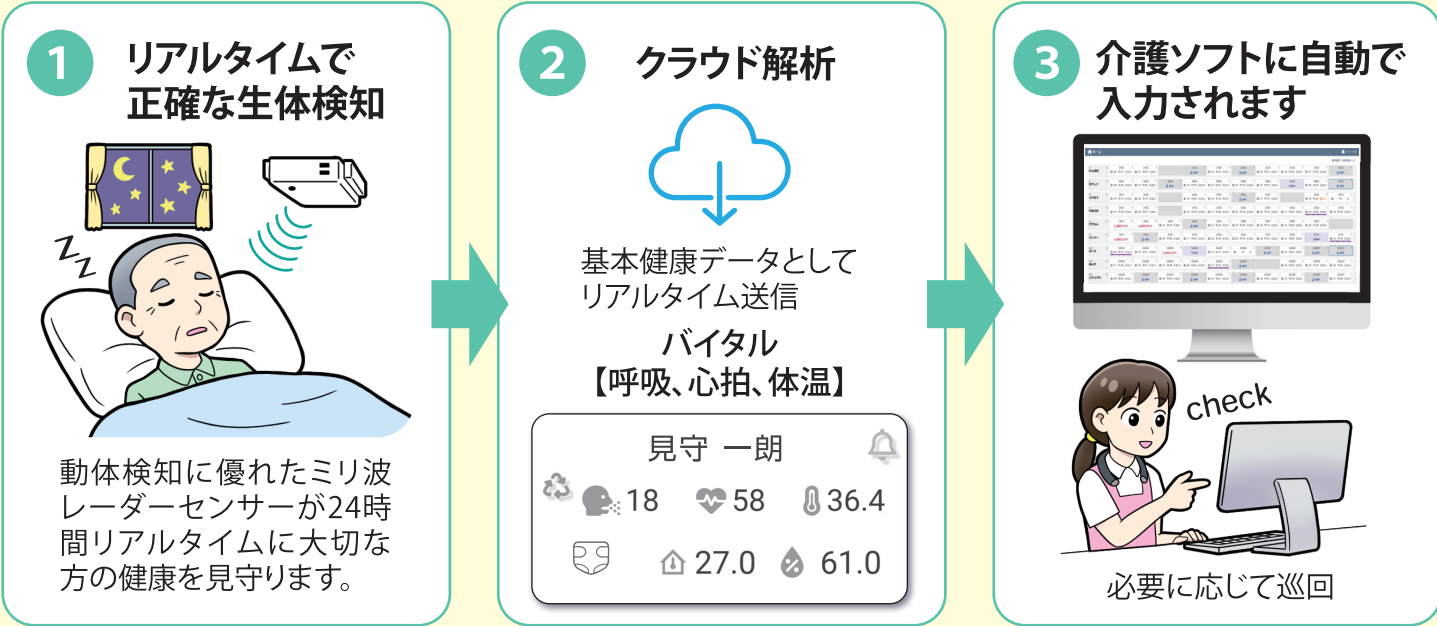
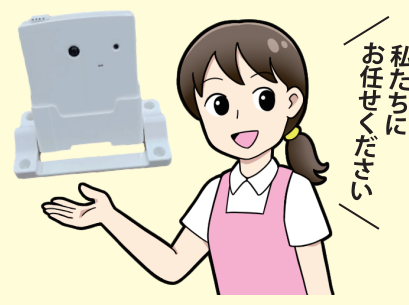


インフィニオンテクノロジーの60GHzミリ波レーダーを搭載し
フィンガリングの見守りシステムと(株)ユーウェブの共同開発による
**ミリ波レーダー生体情報検出システムが
これからの介護現場を変えます!**

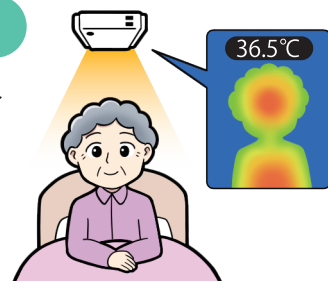


現場から記録までノンストップ **全体的な状況判断が可能になります**

入居者の健康を見守る機能を多数搭載!

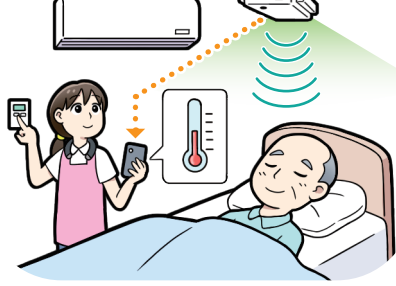
サーモセンサー

人から発生する赤外線から表面温度を測定し、独自のアルゴリズムをもって、体温として解析表示します。



環境センサー

居室内のエアコンのスイッチの押し間違いを防止。スイッチのオン・オフ室温を設定してアラートで知らせます。



現行機能一覧

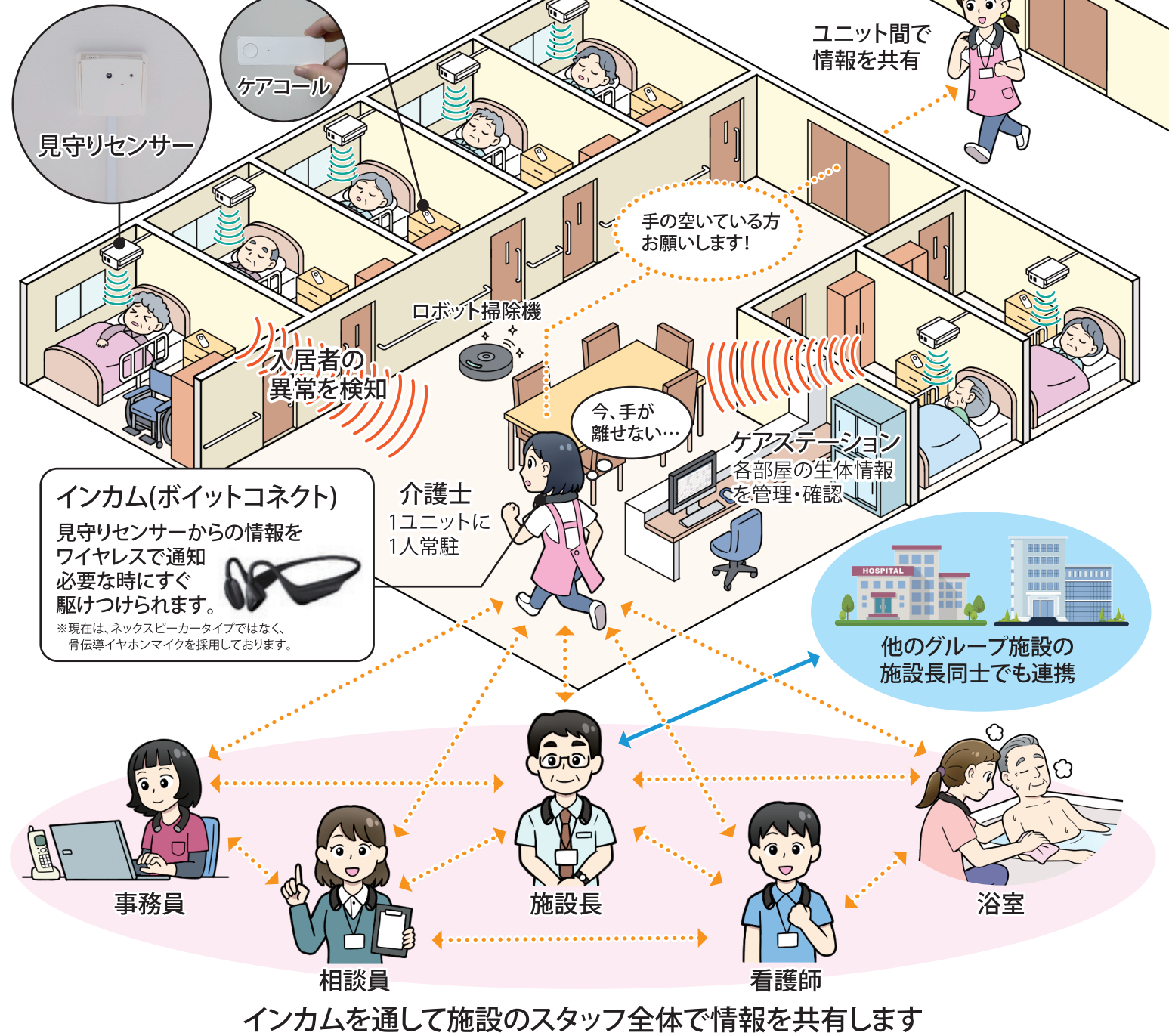
| | | | | | |
|----|----|------|-------|------|------|
| 体温 | 呼吸 | 心拍 | 起き上がり | 離床 | 就床 |
| 室温 | 湿度 | 排尿検知 | 排便検知 | 嘔吐検知 | 睡眠情報 |

ただいま開発中!

※点滴中は「離床」「起き上がり」機能を停止してご利用ください。またサーモセンサーは西日や熱い飲み物、携帯電話等の高温を検知してアラートを発することがありますが、その際はご確認をお願いします。

**見守りセンサーと
インカムとケアコールの連携**

施設のスタッフ全体に通知、情報を共有することで無駄のない介護を実現します!



**開発中!!
「完全非接触型」
「排尿・排便・嘔吐」
検知センサー**

※完成次第無料アップデート



※デザインが変更になる可能性があります
※オムツの変え時になると、オムツのアイコンが赤色に変化します!!

あんなことこんなこと Q&A

排尿・排便・嘔吐について

- Q.** 今迄『勤と経験』に頼ってオムツ交換をしていましたが、ミリ波センサーがどう認識するのですか?
- A.** ミリ波は金属、水以外の素材は透過することができるので、布団、パジャマ、オムツを透過して水を検知します。排尿、排便、嘔吐については体の位置情報で判断して通知します。汗で排尿、排便、嘔吐と検知されることはありません。

介護ソフトとの連携について

- Q.** 介護ソフトと連携していますか?
- A.** カナミック、ほのぼの、ワイズマン、ケアデータコネクト他と連携しています。見守りソフトと介護ソフトとの連携により心拍、呼吸、体温、睡眠情報、室温、湿度、起き上がり、離床、排尿、排便、嘔吐の記録が自動入力できます。『Bluetooth対応型』血圧計、SPO2測定器の利用で介護ソフトと連動しバイタル記録が自動入力されるので、介護職員のパソコン入力の負担が軽減されます。
※連携内容は、介護ソフトによって異なります。詳しくは、介護ソフト会社にお問い合わせください。

設置位置とネット通信について

- Q.** 設置は壁ですか天井ですか?
- A.** 設置場所は天井設置が専用ポールスタンド設置です。壁に設置すると起き上がりの検知ができません。
- Q.** センサー機器のネット通信は必要ですか?
- A.** 必要です。有線LANで接続する場合は、機器本体に接続します。Wi-Fiで接続する場合は、WPSボタンでの連携が必要になります。WPSボタンがない場合は、パソコンにWi-Fi接続用のアプリをインストールし、パソコンと機器本体をLANケーブルで接続して設定します。
- Q.** 在宅で使用する場合(離れた両親と遠隔での見守り、二世帯住宅の1階と2階と違うフロアでの見守り)の通信について
- A.** Wi-Fiで通信するか、専用のSIM用ドングルを機器本体に挿入してデータ通信を行います。
- Q.** 起き上がり通知のタイムラグはどれくらいありますか?
- A.** ネット環境によりますが、検知してから1秒~4秒ほどで通知できます。起き上がり通知機能が合っても、タイムラグのせいで使い物にならないという心配はありません。

VOYT CONNECT 16か国語 自動翻訳対応

現場コミュニケーションをリアルタイムにサポートVoyt Connectはデスクレスワーカー向けのAIインカムです
音声通信に加え、音声テキスト化機能や多人数通話機能を提供、また、同時通訳機能等で、迅速かつ円滑なコミュニケーションを実現します。

| | | |
|---------------------------------------|--|-----------------------------------|
| 1 録音内容を音声ファイルと自動テキスト化して保存いつでも簡単に振り返れる | 2 音声以外にテキスト入力にも対応いつでも簡単に振り返れる テキスト入力すると合成音声で発話できる | 3 マルチデバイス対応*遠隔や別フロアでも会話に参加できる |
| 4 外部システムやセンサーとAPI連携外部からの情報をインカムに通知できる | 5 外国人スタッフと音聲フリーで会話できる合成音声による同時通訳機能 | 6 音声メモ記録向けに自動的に整理・要約音声入力での入力業務を軽減 |